

今回のテーマ

先進医療について

医療環境の変化に伴い先進医療が注目を集めています。
テレビで見る機会も増えているのではないのでしょうか？
では先進医療とはどのようなものか、概要、代表的な治療についてご案内いたします。

<1>先進医療とは

● 先進医療とは、一般の保険診療で認められている医療水準を越えた最先端の医療技術の中で、**厚生労働省がその種類・医療機関を定めたもの**を指します。

※平成18年10月の健康保険法の改正により、従来の「高度先進医療」と「先進医療」が統合されて新制度の「先新医療」に再編されました。

<2>定められている技術数

先進医療技術数：113種類(平成22年7月時点)

※先進医療の種類や医療機関は変動しています。対象技術から外れることも多々あります。

<3>一般診療との違い

「先進医療に係わる費用」については**全額自己負担**となります。

患者は一般の保険診療の場合と比べて、「先進医療に係わる費用」を多く負担することになります。

※「先進医療に係る費用」以外の、通常の治療と共通する部分(診察・検査・投薬・入院等)の費用は、一般の保険診療と同様に扱われます。

先進医療の一例

重粒子線治療 (固形がんに係わるものに限る)

重粒子線を体外から病巣に対して照射する治療法です。

メリット

「切らずに治す」事ができる！！ 体への負担は非常に軽い。

X線(γ線)、電子線、中性子線は表面付近の線量が最も大きく、深さとともに減衰していきます。一方、陽子線や重粒子線は表面付近の線量が小さく、粒子が停止する付近で最も線量が大きくなるという特徴があります。この性質を利用すると、体の奥にあるがんに対して線量を効果的に集中させ、がん細胞にダメージを与えることができます。

平均費用：**3,082,325円**

今回紹介した先進医療は一例であり、その他にも様々な技術があります。**現在は生命保険でこの先進医療の技術料を保障する保険もあります。**
具体的な相談に応じますので、お気軽に声をかけてみてください。